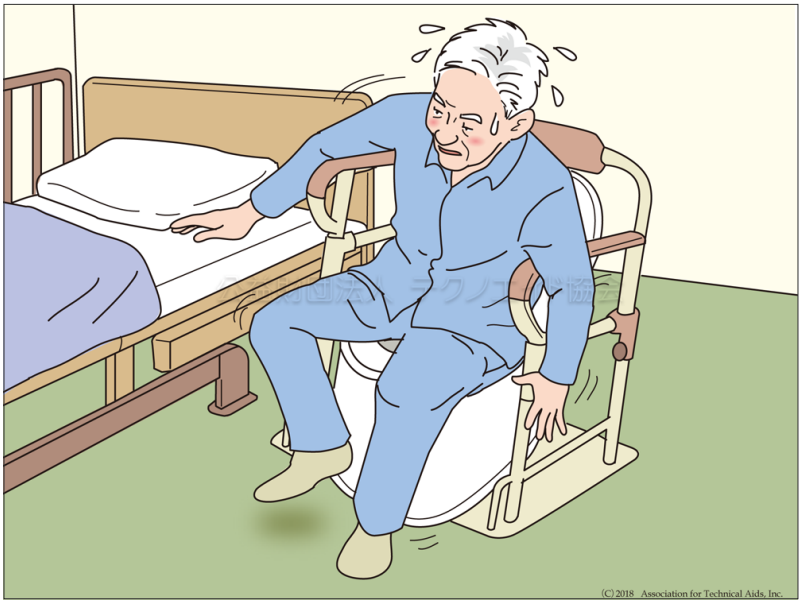
福祉用具ヒヤリハット情報

Case：343

ポータブルトイレが動き、転倒しそうになる

場面の説明

ひじ掛けのないポータブルトイレを使用しており、座位安定と立ち上がりの補助にポータブルトイレ用手すりを導入した。トイレと手すりが固定ができず、使用のたびに動いてしまい転倒しそうになった。



利用シーン	排泄
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	腰掛便座
分類コード(CCTA95)	091203(ポータブルトイレ)
介護テクノロジー	－
二次元バーコード	

解説

家族が購入したひじ掛けなしのポータブルトイレによって問題が生じました。本人の起居動作や移乗能力と、ポータブルトイレの形や機能が適合していなかったことが原因です。結果として、ひじ掛け付きポータブルトイレに変更することになりました。

参考要因

人：利用者の起居動作・移乗能力が低かった
人：支援者がニーズ把握やアドバイスがなかった
モノ：肘掛のない軽量で不安定なポータブルトイレだった

Copyright 2000-2012 Association for Technical Aids, Inc. All rights reserved.